

子育てに関するさまざまなニーズを...

安心して子どもをあずけたい

子どもに安全な食べものを!

子育てに関する仕事がしたい!

生活クラブの特徴を活かした子育て支援の取り組みへ!

保谷センター跡地に

2007年 パスレル保谷完成!

地域の架け橋となる事業を展開していきます!

生活クラブ・東京第4次長期計画(2005年~2009年) 地域福祉政策の実践!

ひろがる生活クラブが事業主体

子育て 保育 住まい事業

2F たすけあいワーカーズ在宅介護サービス

4F 子育て広場

2F シェアオフィス

3~4F 住宅

2F イベントスペース

1F デポー

1F 保育園

1F カフェ & お惣菜

エッコロたすけあい制度の基金は子育て関連施設の整備にも活用されています。

2018年 稲城市に障がい児通所支援施設生活クラブ「あのねのお家」スタート!!

地域で託児や子育て応援していた組合員の活動が「事業」につながっていく!

2007年 ぼむ・保谷

2011年 ぼむ・徳丸

2013年 ぼむ・砦

2018年 ぼむ・国分寺

2020年 ぼむ・向原(予定)

保育園 ぼむ 続々 開園!!

地域で託児や子育て応援していた組合員の活動が「事業」につながっていく!

2018年 福祉総合施設生活クラブ館まちだオープン!!

3F~5F サービス付き高齢者向け住宅 センテナル町田

1F カフェ レストランもあるよ

1F 子育て広場 ぶらんこ町田

住宅の運営管理はACTたすけあいワーカーズが担います!

2025年以降には... 人口の25%が75歳以上!! ...という超高齢化社会が到来

不安が多いから生活クラブのネットワークをさらに活かして

1/4だね

誰もが安心して暮らせる社会にしよう

2018年福祉総合施設生活クラブ館まちだオープン!!

安心して暮らせる

3F~5F サービス付き高齢者向け住宅 センテナル町田

1F カフェ レストランもあるよ

1F 子育て広場 ぶらんこ町田

住宅の運営管理はACTたすけあいワーカーズが担います!

一方的なサービスでなく協同組合で培ってきた「たすけあうしくみづくり」を考えよう!

プロジェクト発足!!

プロジェクトチーム発足!!

自分たちで考えよう!

待つてね 仕方ないね

プロジェクトチーム発足!!

総合的福祉機能にむけての4つの主体

- 生活クラブ生協...運動事業の母体。
- たすけあい生協...たすけあいを事業化。
- たすけあいワーカーズ...組合員自らが人的サービスを担う主体として組織する。
- 社会福祉法人...法律に基づき福祉事業を行なう。

地域でたすけあうしくみづくり

1990年頃 福祉制度はまだ未整備な時代...

ヘルパー不足

不十分な福祉施設

探検性の高いサービスだけの企業参入

働く人たちの頼りない労働環境

エッコロ共済だけではカバーしきれない

きたね

どうにかできないかしら...

障がい者の入れるトイレを作してほしい

配膳センターに福祉的な機能を持たせては?

一方、保谷センター建て替え検討委員会にて...

社会福祉法人を設立する必要がある

もっとみんなで話し合おう!!

地域に次々生まれる「たすけあいワーカーズ」が連携して自立援助(家事援助・介護・子育て支援)サービスを中心に「たすけあい」のしくみがひろがっていく!

1992年 NPO法人アビリティクラブ たすけあい設立!

子育て支援

家事援助

介護

子ども食堂

介護

居場所

支援

ACT

日本初!! 独自のデイサービス!

1993年 社会福祉法人 悠遊 設立!

その後さまざまな小規模多機能型居宅介護 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)

事業展開に! 居宅介護支援 訪問介護 etc...

2012年 生活クラブ ケアセンター 世田谷 開設!!

2019年 安心ケアセンター 悠遊えごた 開設!!

あちこちで会議が開かれ、さまざまな意見が出る。

保谷にあっても遠くの人には利用できない

とかが 食べもの共同購入だけじゃないんじや

とかが 私10年後は高齢者だよ

ほしいのは... 子どもに頼らず自分らしく暮らせるしくみかな?

まずはここをモデルにして他でも考えていこう!

などなど...

生活クラブの福祉事業

NPOや社会福祉法人など、それぞれの特徴を生かしながら、2005年の生活クラブ第4次長期計画では、生活クラブ生協自身が地域福祉事業に大きく取り組んでいくこととなった。

- ・2007年「パスレル保谷」建設
- ・2009年「生活クラブ館」建設(子育て広場を併設)
- ・2011年「生活クラブ館徳丸」建設(保育園併設)
- ・2018年「生活クラブ館まちだ」建設

2020年開園予定も含めて保育園は5園、子育て広場5か所、サービス付き高齢者向け住宅、「児童発達支援」・「放課後等デイサービス」事業など、生活クラブのめざす地域福祉社会にむけて、取り組みが広がっている。

社会福祉法人悠遊

1993年「悠遊」が設立された当時、介護保険制度(2000年から施行)はまだスタートしておらず、デイケアなどの高齢者サービスは「措置制度」で、これを担うためにも社会福祉法人が必要だった。「措置制度」というのは、利用するサービスや事業者を行政が決める制度で、全て税金で賄われていた。

現在「悠遊」は、通所介護、認知症対応型通所介護、グループホーム、訪問サービス、居宅介護支援、地域包括支援センターなど、地域で安心して住み続けられる活動を広げている。

NPO法人ACT

「特定非営利活動法人アビリティクラブたすけあい」は、会員自身が出資しワーカーズ労働を中心にして担うサービス事業。ACT会員の有志がつくる「たすけあいワーカーズ」「まちの縁がわワーカーズ」「居宅介護支援事業所」と連携し、自立援助サービス(家事援助・介護・子育て支援)を中心に活動を行なっている。会員は都内に約6000人。